

児童発達支援事業  
社会福祉法人 恵泉会  
鶴岡市立あおば学園

鶴岡市宝町18-50 電話0235(29)1502  
Eメール aobagakuen@keisen-swc.jp  
HP www.keisen-swc.jp/aoba/index.html

## 社会福祉法人恵泉会 基本理念

## 『熱意・誠意・創意』

恵泉会は、熱意・誠意・創意を基本姿勢として、利用者に満足の戴ける良質な福祉サービスを提供する事に努め、地域に開かれた、地域に愛され、信頼される事業体として地域福祉の向上に貢献する事を目指します。

## あおば学園 支援方針

障害のある又は発達の面で心配がある就学前のお子さんの発達に対し、日常生活における基本的な動作の中で支援を行います。わかりやすく、ていねいなかかわりを大切にする小集団保育(発達支援)を行います。

## あおば学園は

## 生活の場での支援を大切にしています

お子さんの好きなこと・得意なことを活かし、苦手なこと・不安なことに配慮していくかかわりをご家族と一緒に考えます。家庭や地域生活の中で活かせることをあおば学園で取り組んでいきます。

## 発達支援

ぼくってすごい！  
わたしってすごい

自分が自分でよかったと  
自信を持って生きることが  
できるように

## 家族支援

この子がいるこの  
家庭で良かったと、  
ご家族の方が心から  
実感して生活できる  
ように

## 相談支援

たった一人で  
悩み続けないように

## 事業の紹介

～あおば学園では、発達支援・家族支援をおこなっています～

## 1 ①小集団保育・・・障害又は発達の面で心配がある就学前のお子さんが通園します。

(通所支援受給者証が必要になります)

障害の特性、発達の段階に応じた小グループでの発達支援を行います。

(お子さんの状況に応じて、午前中に親子で通園することもできます)

\*きらきらグループ \*にこにこグループ

月曜日～金曜日(1日の定員10名)8:00～16:00

送迎時間:朝9:00～9:30 タ15:30～16:00

(送迎を希望される方はご相談ください)

(鶴岡市日中一時支援事業の利用により、18:00までお預かりすることもできます)

## 2 ①親子教室(月1回第3水曜日 年間12回)(年間予定あり)

小集団保育に通園しているお子さんが親子で一緒に通園する教室です。

第3水曜日 定員10組 9:00～13:00

\*きらきらグループ \*にこにこグループ

## ②おやこほっとクラブ(月1回 土曜日 年間10回)(年間予定あり)

「楽しくてほっとする」時間を一緒に過ごすクラブです。

きょうだいを含むご家族での参加ができます。原則として保育園・幼稚園に通園しているお子さん、または在宅のお子さんが対象になります。

年10回 土曜日 9:30～11:30 1日の定員10組

## ★ その他 保護者懇談会・研修会 年8回(年間予定あり)★

年8回お茶のみをしながら、おうちの方同士、テーマに基づきおしゃべりをします。

学校生活、社会での生活紹介、就学について卒園児保護者のお話、講師を招いての研修会等もあります。

※あおば学園の小集団保育・親子教室・おやこほっとクラブに通園していないお子さんのご家族の方も参加できます。その場合、参加費としてお一人1回300円いただきます。事前に参加申し込み連絡をお願いします。



## 《タイムスケジュール》

- 8:00 登園(送迎車又は家族送迎)  
朝の支度・遊び
- 10:00 運動遊び・ふれあい遊び  
朝の会 個別活動
- 10:30 今日の活動
- 11:20 給食
- 12:50 お昼寝  
ゆっくりタイム
- 15:00 おやつ
- 16:00 さようなら(送迎車又は家族送迎)  
鶴岡市日中一時支援事業利用で18:00まで

健康・生活… 健・生

運動・感覚… 運・感

人間関係・社会性… 人・社

言語・コミュニケーション… 言・コ

認知・行動… 認・行

### 登園～朝の支度・あそび

健・生 社

ご家族との情報交換を丁寧に、健康管理や気持ちの揺れ動きに対応します。  
また、気持ちを整えたり、見通しをもって生活していけるよう、お子さんに合ったスケジュールなどを提示し、自分で判断し行動する力を引き出します。

### 朝の会

運・感 社 認・行

3～4人で保育者とあいさつしたり、絵本を見たりする中で、“みる”“きく”“要求する”“模倣する”“観察する”など経験していきます。

### 給食

健・生 人・社

言・コ 認・行

一人ひとりに合わせた安全な食材の形態を親御さんや療育機関と相談しながら提供します。  
また、食具の使い方や着席姿勢などに配慮しながら、楽しい食事の場にします。

### 活動

運・感 人・社 言・コ 認・行

(カラーボール・エアートランポリン・すべり台・ブランコ・ハンモック・スライム・小豆・新聞紙・光・砂場…)  
小グループ活動の中で、一人ひとりの目的や楽しみをもって過ごします。  
例) カラーボール:つかむ・投げる・集める・色刺激・距離感・力加減の調整・交代・順番・“かして”・“もう一回”など  
ボールプール:潜る・埋もれる・肌刺激・感触など  
ボールサーフィン:バランス感覚など  
例) 自立課題:日常的な動作に必要な手指の微細スキル・“終わり”があって“次がある”という概念の習得・最後まで自分で取り組む達成感など

### お昼寝～ゆっくりタイム

健・生

一人ひとりの生活リズムに合わせてお昼寝したり、身体を休めたりして休息します。



### 年間行事

(小集団保育に参加の方対象)

- 4月 はじまりの会
- 5月 家庭訪問
- 6月 親子運動会
- 9月 秋の親子遠足・個別面談
- 12月 クリスマス会
- 3月 卒園式・個別面談
- ★誕生会(毎月) ★避難訓練(毎月)
- その他七夕・夏祭り・ハロウィン・豆まきなど、併設している松原保育園と合同で季節の小行事を楽しみます。



### 職員の質の向上に資する取り組み

(施設内研修・外部研修)

- 児童発達支援ガイドラインについて
- 虐待防止・身体拘束・権利擁護研修
- 保健衛生(下痢嘔吐時・感染症)
- 心肺蘇生研修
- 防災緊急時対応研修
- 職員メンタルヘルス研修
- カウンセリング研修
- てんかん講座
- 自閉症療育研修
- 感覚統合研修
- 強度行動障害支援者養成研修 等



### 家族支援

- ・親子教室では、親子で一緒に通園し、普段の園生活の様子を見たり、かかわり方や周囲の環境など、子育ての助けとなるよう伝えあいます。また、保護者同士の情報交換の場にもなります。
- ・親子行事では、きょうだいや祖父母参加を呼びかけ、ご家族みんなで過ごす楽しい場を設けます。
- ・お子さんが通われている、病院やこども医療療育センターなどに同行し、支援の連携・共有を行います。
- ・ほっとクラブでは、普段保育園・幼稚園に通園の様子をお聞きしながら、楽しい家族の場を提供します。



### 移行支援 ～お子さんやご家族、受け入れ先が安心して過ごせるように～

- ・お子さんの様子を各関係機関と連携を図りながら移行先と情報共有していきます。
- ・必要に応じて保育所等と情報共有したり、併設している松原保育園に普段から行き来したり行事に参加し交流を深めます。
- ・就学先に切れ目なく安心して移行できるよう、丁寧な伝達をしていきます。



### 地域支援・地域連携

- ・鶴岡市の要請により、子ども家庭センターや保育園の発達支援室と連携を取り、親子療育支援教室(にこにこクラブ)へ職員を派遣しています。
- ・鶴岡市保育園協会めばえ部会や支援リーダー勉強会に参加し、地域の職員と協力していきます。
- ・鶴岡市障害者地域自立支援協議会に参加し、情報交換しています。

